

東海村写真連盟「写遊東海」紹介

写遊東海 会長 根本哲成

「写遊東海」は、50歳代から80歳代とバラエティ豊富な男女、明るいメンバー22人（平成30年4月1日現在）が写真を趣味として楽しんでおります。

会員も隣接在住者が多く「ひたちなか市、那珂市、常陸太田市、日立市」一緒に勉強しています。

恒例行事は、毎月1回プロカメラマン「大貫亘」先生を講師としてお招きし、石神コミュニティセンターで勉強会を行っています。

内容は、各自が撮影した「ポシフィルム、デジカメプリント&USBキー」などを持参し、先生から選評・アドバイスを頂いて撮影技術の向上を図っています。

会員の仲間たちは、技量豊かながらも入会して、カメラの撮影技術をもっと上手になりたい人達です。年々技量が向上し「県展、市展、わくわく展、二科展」など毎年入賞・入選者が多数でています。

「写遊東海」独自の計画として、年1回の「一泊撮影旅行」・「写真展」などを開催し、撮影旅行では、技量豊富なメンバーが、入会して間もない会員に親切丁寧に指導を行い、和気あいあい互いに研鑽しあっております。

村内行事の「東海村芸術祭展示部門、東海村文化祭、撮影研修」などには東海村写真連盟の所属団体として積極的に参加し、他の写真クラブや文化団体との交流を大切にしています。

写真を趣味として楽しんでおられる皆さん、入会金2,000円、会費は16,000円/年額（4,000円/3ヶ月を、4月、7月、10月、1月の年4回納入）ですが内容は充実しています、皆さんの入会をお待ちいたしております。

（連絡先）東海村文化協会ホームページの「入会希望票」からご連絡いただけます。

<http://www.bunka-tokai.org/form-mail/joining.html>